

京都市地区小学校教科書選定委員会 答申

「図画工作科」について、以下の観点に基づき、発行社ごとに教科書を調査・研究した。

選定の観点

- 1 基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。
- 2 習得した知識・技能を活用した問題発見・解決的な学習や豊かな言語活動が展開しやすいなど、思考力・判断力・表現力等の育成につながるよう工夫・配慮されていること。
- 3 児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、探究意欲を高める工夫・配慮がなされ、さらに、学んだことを活用した発展的な学習が展開しやすいこと。
- 4 表現及び鑑賞の活動を通して、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力の育成に向け、造形的な見方・考え方を働かせた学習活動が展開しやすいこと。
- 5 表現と鑑賞の関連が図られ、〔共通事項〕を意識した指導計画が作成できるよう工夫・配慮されていること。
- 6 題材構成の系統性・発展性に加え、カリキュラム・マネジメントの視点から他教科等や現代的な教育諸課題との関連、また他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。
- 7 基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点に立った内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。
- 8 表記や表現について、文章や写真、図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。

調査研究の結果の概要

■開隆堂「図画工作」

児童が活動への思いや工夫をつぶやいている様子が掲載されており、材料や用具を活用する技能を身に付け、自分の思いを生かした創造的な表現への手立てとなっている。また、巻末の「学びの資料」には、安全な用具の使い方を豊富なイラストや写真を用いて丁寧に分かりやすくまとめて掲載し、さらに各題材のページでも配慮すべき内容を囲みを設けて具体的に示しており、安全に対する配慮について優れている。

表現の活動において、材料や活動場所、個人の活動か協働かをある程度選択できるようにしているが、制作の手順や制作作品の幅が限定される題材があることや、題材数の少ない高学年での造形遊びにおいては、材料や活動場所等が学校実態によっては用意することが難しく配慮が十分といえない。

児童が表現したいこと、表現の仕方について考える手がかりとして、作品には作者である児童の思いや工夫が会話文で示されているが、作品名と同じフォント等のため分かりにくく、また短文であるものが多く、情報量が少ないため、対話的な学びの手立てとしての工夫が十分でない。

表現と鑑賞の関連として、表現の活動において、友達と共同して活動している写真を多く掲載し、対話や互いの作品を鑑賞する中で生まれた新たな考えやイメージを吹き出しで示したり、様々な地域の伝統文化や行事、工芸品を表現と鑑賞の両方の視点から紹介したりしている（「つながる造形」、「みんなのギャラリー」等）。一方、鑑賞の題材において、中学年・高学年では、美術作品を扱ったものが多く、身近なものを鑑賞する活動や鑑賞する作品数がやや少ないため、能動的な活動に繋がりにくく、生活や社会の中にある造形的なよさや美しさなどを見出す態度の育成への配慮が十分でない。

感覚を働かせながら表現したいことを考える題材が低学年で充実していることで、高学年で扱う墨、ローラー、糸のこなどの多様な材料や用具を、経験を生かして活用することができるなど、題材構成の系統性・発展性に配慮されている。

■日本文教出版「図画工作」

材料の造形的な特徴を理解したり、用具を活用したりして、自分の思いを基に自分らしく表現できる知識・技能が身に付くよう、児童が活動している様子を捉えた写真には、学習過程において、形や色などに着目して感じたことや工夫したことなどが吹き出しで添えられる工夫がなされており、優れている。

巻末に、各学年に応じた用具・材料の知識や使い方がまとめられ、用具を扱う際の留意点や安全に配慮すべき点は囲みで強調するなど工夫されており、また、片づけ方についても繰り返し記載されているため、安全に配慮した技能の習得につながっている。

思考力・判断力・表現力等の育成に向けては、低学年では感覚や行為を通して材料の造形的な特徴に気付き、表現したいことを楽しく思い描く題材が充実し、また、高学年では消しゴムで消す活動からイメージを広げ、創造的な発想や構想につながる題材（5・6年下巻「消してかく」）等が掲載されており、児童の発達段階に即した能動的な活動を促すよう工夫されている。また、表現及び鑑賞の活動において、1対1の交流やグループ活動等、多様な学習活動が設定

され、作品から感じ取った造形的なよさを、言語活動を通じて広げ、深める工夫がなされているとともに、材料や活動場所等を柔軟に選択できるようにすることで、学校実態に合わせた学習を展開できるよう配慮されており、優れている。

中学年からは、作品とともに作者である児童の思いや表現の工夫が分かりやすく示されており、自分と共通するところを見付けたり自分にはないよさを感じ取ったりして、作品を通して他者と対話をし、見方や感じ方を広げたり深めたりできるよう優れた工夫がなされている。

鑑賞の題材において、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を育成する学習活動が展開しやすいよう、身近で親しみのあるものや児童が想起しやすい場面が多様に設定されている。また、表現の活動においては、友達と話し合いながら互いの活動や作品を見合うなどして、表したいことをどのように表すのかを考えている児童の様子を掲載することで、造形活動と鑑賞活動が往還する学習過程を通して、表現が深まったり広がったりするよう配慮されており、優れている。

発達段階に応じてテーマを変えながら同じ材料を取り上げることで、学習した経験や技能を生かしつつ、新たな気付きや視点を加えた発展的な活動がしやすいなど、題材の配列が工夫されている。

※詳細の結果・データは、観点別資料及び観点別・視点別評価資料に記載。

選定の観点		選定の視点		開隆堂	日本文教
1	基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。	1	感覚や行為を大切にした指導の充実	○	○
		2	自分の思いを生かした創造的な活動過程の重視	○	◎
		3	[共通事項]の内容を意識した指導への配慮	○	○
		4	安全に対する配慮を踏まえた材料や用具の活用	◎	○
2	習得した知識・技能を活用した問題発見・解決的な学習や豊かな言語活動が展開しやすいなど、思考力・判断力・表現力等の育成につながるよう工夫・配慮されていること。	1	形や色などを基にした発想や構想ができる題材の内容	○	○
		2	発達段階を踏まえた、感覚や行為などに基づく能動的な活動の重視	○	◎
		3	材料の種類や量、活動の場や活動時間等の環境への配慮	△	◎
3	児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、探究意欲を高める工夫・配慮がなされ、さらに、学んだことを活用した発展的な学習が展開しやすいこと。	1	形や色などへの好奇心、つくりだす活動に向かう意欲の高まり	○	○
		2	互いのよさや個性などを認め尊重し合う活動の充実	△	◎
		3	夢や願いをもち、楽しく豊かな生活に結びつく内容	○	○
4	表現及び鑑賞の活動を通して、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力の育成に向け、造形的な見方・考え方を働かせた学習活動が展開しやすいこと。	1	感性や想像力を十分に働かせる活動の充実	○	○
		2	材料や作品、出来事などを、造形的な視点で捉えることができる内容と展開の工夫	△	◎
		3	自分なりの意味や価値をつくりだす創造性の重視	○	○
5	表現と鑑賞の関連が図られ、[共通事項]を意識した指導計画が作成できるよう工夫・配慮されていること。	1	表現と鑑賞の関連を図る手立ての工夫	○	◎
		2	形や色などの捉え方やイメージを大切にした指導	○	○
6	題材構成の系統性・発展性に加え、カリキュラム・マネジメントの視点から他教科等や現代的な教育諸課題との関連、また他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。	1	題材構成の系統性・発展性	○	○
		2	他教科や教育課題等との関連	○	○
		3	他校種との接続	○	○
		4	家庭・地域との連携	○	○
7	基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点に立った内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。	1	人権教育の推進	○	○
		2	道徳教育の推進	○	○
8	表記や表現について、文章や写真、図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。	1	文章や写真、図表等の適切さ、正確性、使いやすさの工夫	○	○
		2	ユニバーサルデザインの視点	△	○
		3	装丁や編集の適切さ、堅牢性の工夫	○	○
		4	用紙、インク等の環境面への配慮	○	○

【図画工作】観点別資料

【選定の観点1】

基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。

発行者名	
9 開隆堂	116 日文
<p>○各題材の冒頭に、育てたい資質・能力に対応した「学習のめあて」が提示され、児童にとって活動内容が分かりやすく、見通しをもって能動的に活動することができるよう配慮されている。また、児童が視覚や触覚等の感覚を働かせながら活動する題材が掲載されている。</p> <p>○児童が活動への思いや工夫をつぶやいている様子が掲載されており、材料や用具を活用する技能を身に付け、自分の思いを生かした創造的な表現への手立てとなっている。</p> <p>○キャラクターの吹き出しや「学習のめあて」が〔共通事項〕につながる活動への手立てとなっており、自分の感覚や行為を通して、造形的な特徴を理解することができるよう工夫されている。</p> <p>○巻末に、安全な用具の使い方を豊富なイラストや写真を用いて丁寧に分かりやすくまとめて掲載し、さらに各題材のページでも配慮すべき内容を囲みを設けて具体的に示しており、安全に対する配慮について優れている。</p>	<p>○各題材の冒頭に、育てたい資質・能力に対応した「学習のめあて」が提示され、児童にとって活動内容が分かりやすく、見通しをもって能動的に活動することができるよう配慮されている。また、児童が視覚や触覚等の感覚を働かせながら活動する題材が掲載されている。</p> <p>○児童が活動している写真には、学習過程において、形や色などに着目して感じたことや工夫したことなどが吹き出しで添えられており、自分の思いを基に、材料の造形的な特徴を理解したり、用具を活用したりして、自分らしく表現できる知識・技能が身に付くよう工夫されており、優れている。</p> <p>○キャラクターの吹き出し等で、形や色などを児童に意識させる配慮が多くみられ、自分の感覚や行為を通して、造形的な特徴を理解することができるよう工夫されており、〔共通事項〕の内容を意識した指導がしやすい。</p> <p>○巻末に、各学年に応じた用具・材料の知識や使い方がまとめられ、用具を扱う際の留意点や安全に配慮すべき点は囲みで強調するなど工夫されている。また、片付け方についても繰り返し記載されているため、安全に配慮した技能の習得につながっている。</p>

※〔共通事項〕：「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通じて、下記の2点を身に付けることができるよう指導する。

- ①自分の感覚や行為を通して、形や色などの造形的な特徴を理解すること。
- ②形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつこと。

【選定の観点2】

習得した知識・技能を活用した問題発見・解決的な学習や豊かな言語活動が展開しやすいなど、思考力・判断力・表現力等の育成につながるよう工夫・配慮されていること。

発行者名	
9 開隆堂	116 日文
<p>○形や色などを基に発想・構想の力を働かせている瞬間の様子を捉えた写真を多く掲載したり、作品に込めた児童の思いや工夫を会話文で示したりすることで、児童が造形的な見方・考え方を働かせながら発想や構想をし、それをどのように表現するかを考える手がかりとなっている。</p> <p>○感覚や行為を通して捉えた形や色などの造形的な特徴を基に表したいことを発想する題材が発達段階に応じて設定されており、児童が意欲的に活動に取り組むことができる。</p> <p>○表現の活動において、材料や活動場所、個人の活動か協働かをある程度選択できるようにしているが、制作の手順や制作作品の幅が限定される題材があることや、題材数の少ない高学年での造形遊びにおいては、材料や活動場所等が学校実態によっては用意することが難しく配慮が十分といえない。</p>	<p>○活動する児童の写真に添えられた吹き出しには、形や色などについての具体的な気付きが掲載されており、造形的な視点をもつことへの手がかりとなっている。また、キャラクターの問いかけも造形的な見方・考え方に基づいているなど、創造的に発想や構想を高める工夫がなされている。</p> <p>○低学年では感覚や行為を通して材料の造形的な特徴に気付き、表現したいことを楽しく思い描く題材が充実し、また、高学年では消しゴムで消す活動からイメージを広げ、創造的な発想や構想につながる題材等が掲載されており、児童の発達段階に即した能動的な活動を促すよう工夫されており、優れている。</p> <p>○表現及び鑑賞の活動において、1対1の交流やグループ活動等、多様な学習活動が設定されており、作品から感じ取った造形的なよさを、言語活動を通じて広げ、深める工夫がなされている。また、材料や活動場所等を柔軟に選択できるようにしており、学校実態に合わせた学習を展開できるよう配慮されており、優れている。</p>

【選定の観点3】

児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、探究意欲を高める工夫・配慮がなされ、さらに、学んだことを活用した発展的な学習が展開しやすいこと。

発行者名	
9 開隆堂	116 日文
<p>○巻頭見開きで全題材を写真で紹介しており、1年間の学習内容が見通せることで、児童の活動への意欲を高め、主体的に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>○表現の活動において、友達の作品を鑑賞したり、話し合ったりしている写真を掲載することで、交流しながら活動することの大切さを伝えている。また、低学年・中学年では、巻末に伝え合いや話し合いのポイントが示されており、対話的に学ぶことができるよう配慮されている。</p> <p>○作品には作者である児童の思いや工夫が会話文で示されており児童が表現したいこと、表現の仕方について考える手がかりにはなっているが、作品名と同じフォント等のため分かりにくく、また短文であるものが多く、情報量が少ないため、対話的な学びの手立てとしての工夫が十分でない。</p> <p>○将来の夢を絵や形に表す題材や、校舎を明るく彩る様子が掲載されており、図画工作科で学んだことを生かして自分の思いや願いを表現し、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を醸成しやすい。また、巻末の資料では、造形的な見方・考え方を働かせて、地域の伝統文化や行事を見たり感じたりすることで、図画工作科と豊かな生活文化との関わりを児童が認識できるよう工夫されている。</p>	<p>○題材名の上に活動内容が書かれており、表現したいこと、表現の仕方などについて、児童が主体的に考え、意欲をもって活動に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>○笑顔で自分の作品を紹介している写真には、友達と見方や感じ方を話し合う活動を促す吹き出し等があり、積極的に交流し、多様性を認め合える学習となるよう工夫されている。</p> <p>○中学年からは、作品と共に作者である児童の思いや表現の工夫が分かりやすく示されており、自分と共通するところを見付けたり自分にはないよさを感じ取ったりして、作品を通して他者と対話をし、見方や感じ方を広げたり深めたりできるよう工夫されており、優れている。</p> <p>○将来の自分の姿を立体で表すことで未来を思い描き、なりたい自分になることへの向上心を高めるような題材が提示されている。また、巻末の資料では、造形的な活動や作品を通じた地域交流や身近な道具の材料等を紹介するとともに、図画工作科の学習と生活の繋がりが示されており、造形的な見方・考え方を働かせ生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる態度を育むよう工夫されている。</p>

【選定の観点4】

表現及び鑑賞の活動を通して、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力の育成に向け、造形的な見方・考え方を働かせた学習活動が展開しやすいこと。

発行者名	
9 開隆堂	116 日文
<p>○表現及び鑑賞の活動において、形や色、雰囲気といった特徴を基に、感性や想像力を働かせながら造形的なよさや美しさ、表現したいこと、表現の仕方などについて考えることのできる題材が設定されている。</p> <p>○鑑賞の題材において、中学年・高学年では、美術作品を扱ったものが多く、身近なものを鑑賞する活動や鑑賞する作品数がやや少ないため、能動的な活動に繋がりにくく、生活や社会の中にある造形的なよさや美しさなどに気付くことへの配慮が十分でない。</p> <p>○色々な視点からのものの見方や発想の広げ方のポイントが示された資料があり、表現及び鑑賞の活動において、感性や想像力を働かせ、自分なりの意味や価値をつくりだす創造性を育成する手助けとなっている。</p>	<p>○巻頭3ページにわたり、発達段階に合わせた形や色などをテーマにした様々な図版を掲載しており、児童が感性や想像力を働かせながら身の回りのものの形や色などに着目できるよう工夫されている。</p> <p>○鑑賞の題材において、身近で親しみのあるものや児童が想起しやすい場面が多様に設定されていることで、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を育成する学習活動が展開しやすく、優れている。</p> <p>○表現及び鑑賞の活動において、身近なものや出来事を造形的な視点で捉え、自分のイメージをもちながら創造的に意味や価値をつくりだしていけるよう題材が工夫されている。</p>

【選定の観点5】

表現と鑑賞の関連が図られ、〔共通事項〕を意識した指導計画が作成できるよう工夫・配慮されていること。

発行者名	9 開隆堂	116 日文
<p>○表現の活動において、友達と共同して活動している写真を多く掲載し、対話や互いの作品を鑑賞する中で生まれた新たな考えやイメージが吹き出しで示されている。また、様々な地域の伝統文化や行事、工芸品を表現と鑑賞の両方の視点から紹介しており、表現と鑑賞の関連が図られている。</p> <p>○〔共通事項〕に基づく「学習のめあて」や活動のヒント等が示されていることで、児童が自分の感覚や行為を通して形や色などを理解しながら取り組める活動を設定した授業内容が構成しやすいよう配慮されている。</p>	<p>○表現の活動において、友達と話し合いながら互いの活動や作品を見合ったり、自分の作品をじっくりと見たりして、表したいことをどのように表すのかを考えている児童の様子を捉えた写真を掲載することで、造形活動と鑑賞活動が往還する学習過程を通して、表現が深まったり広がったりするよう配慮されており、優れている。</p> <p>○身近なものを造形的な視点で捉えた大きな写真が掲載されたページが各学年に設けられており、各題材と併せて取り上げることで、児童が自分の感覚や行為を通して形や色などを捉え、イメージを広げたり深めたりするような授業内容が構成しやすいよう配慮されている。</p>	

【選定の観点6】

題材構成の系統性・発展性に加え、カリキュラム・マネジメントの視点から他教科等や現代的な教育諸課題との関連、また他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。

発行者名	9 開隆堂	116 日文
<p>○感覚を働かせながら表したいことを考える題材が低学年で充実していることで、高学年で扱う墨、ローラー、糸のこなどの多様な材料や用具を、経験を生かして活用することができるなど、題材構成の系統性・発展性に配慮されている。</p> <p>○他教科等との関連がマークと教科名で示されており、他教科と関連して学習が進められるよう工夫されているとともに、環境、伝統文化、キャリア教育等と関連した題材が取り上げられており、カリキュラム・マネジメントの視点に配慮されている。また、小学校英語教育を踏まえ、3年生以上でページ下段に材料や用具等の英単語が掲載されるなど工夫されている。</p> <p>○幼児期の経験が生かせるような題材を取り上げ、また、小学校の図画工作科と中学校の美術科や技術・家庭科などとのつながりを明記することで、校種間の接続が図られている。</p> <p>○地域の美術館での取組や地域の伝統文化や行事、工芸品が取り上げられており、地域との連携が意識され、また、裏表紙に、「保護者の皆様へ」として、保護者へのメッセージが掲載されている。</p>	<p>○発達段階に応じてテーマを変えながら同じ材料を取り上げることで、学習した経験や技能を生かしつつ、新たな気付きや視点を加えた発展的な活動がしやすいなど、題材の配列が工夫されている。</p> <p>○他教科と関連付けられた題材を掲載し、特に、道徳教育と関連する題材にはマークが付されている。また、自然や環境、伝統文化、防災、キャリア教育等との関連が図られた題材・事例が掲載されており、カリキュラム・マネジメントの視点に配慮されている。</p> <p>○1・2年上巻巻頭に幼児の活動の様子を写真で掲載することで、これまでの学びが小学校図画工作科とつながっていることを児童に意識付けている。また、5・6年下巻巻末では、これまでの学習の振り返りを促し、中学校への接続が図られている。</p> <p>○作品などを家庭で共有したり、地域の人や中学生と交流したりする場面や、日本各地の伝統文化が掲載されていたり、巻頭に「保護者の方へ」として、児童の発達段階に応じた保護者へのメッセージが掲載されていたりするなど家庭・地域との連携について配慮されている。</p>	

【選定の観点7】

基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点に立った内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。

発行者名	
9 開隆堂	116 日文
<p>○他者と協働して表現する活動を多く掲載することによって、互いの思いや意見の尊重が図られており、人権教育の推進に向けて配慮がされている。</p> <p>○道徳教育と関連する題材には「道徳」と教科名が示されており、道徳教育との関連を図った指導が展開しやすい。</p>	<p>○他者と考えや思いを共有する場面が多く取り上げられており、互いの意見を尊重し合う意識を高められるよう工夫されている。</p> <p>○道徳教育と関連する題材にはマークが付されており、道徳教育との関連を図った指導が展開しやすいよう配慮されている。</p>

【選定の観点8】

表記や表現について、文章や写真、図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。

発行者名	
9 開隆堂	116 日文
<p>○A4版でサイズが大きい。写真も大きくて見やすく、豊富なイラストやマークでレイアウトも工夫されている。</p> <p>○CUDが採用されており、色覚特性や特別支援教育への対応もなされているが、キャラクターと写真が一部同化しており、キャラクターが見つけにくいページがある。</p> <p>○造本は堅牢で、環境に配慮した用紙や植物油インクの使用など環境にも配慮されている。</p>	<p>○A4版でサイズが大きい。写真も大きくて見やすく、豊富なイラストやマークでレイアウトも工夫されている。</p> <p>○CUDが採用されており、特別支援教育・道徳教育の専門家による監修がなされている。</p> <p>○造本は堅牢で、再生紙や植物油インクの使用など環境にも配慮されている。</p>

※CUD：カラー・ユニバーサル・デザイン，UDフォント：ユニバーサル・デザインフォント